

解説

もの盗られ妄想

被害妄想の一つ

ものをしまった場所などの体験をそっくり忘れる

↓
探して見つからない

↓
不安になる

↓
「誰かに盗まれたのではないか」と思う

記憶障害

理解力と
判断力の低下



- ・「自分が忘れる」ということを受け入れない
→「盗られた」と解釈することで自分を納得
させている。

- ・自分が衰えてきたことへの自覚から生じる不安や焦り
→金銭への執着・見捨てられ恐怖へ発展

これに加えて・・・

介護者への感謝や負い目・関係性の変化が複雑に絡む



AとCの対応

「 否定する・事実を伝える 」

→家族に対する不信感・不満→関係性が悪化

→妄想が悪化

※ パニックになった本人には逆効果

理由：本人は財布をしまった事 = 「事実」は覚えていない

本人はできていたことができなくなっていく

自分を受け入れられず葛藤しているかもしれない



Bの対応

- 一旦本人の話を聞く → 満足感・安心感につながる
- 本人と一緒に探す → 無くなった大変さに共感
本人にみつけてもらおう
見つければ一緒に喜ぶ



事前に防ぐアイデア

- 収納場所を分かりやすくする
- 事前に大切な物の収納メモを書いておくこともおススメ
- 本人の体の状態を把握しておく。



もの盗られ妄想が起きたときは・・・

「向き合うことだけ」が
方法じゃないよ

- ・ 話題から意識をそらす

- ・ 妄想が向く相手との距離を取る

- ・ どうしても興奮が激しくなったり、対応が難しい場合
→ ケアマネや医療機関へ相談



もの盗られ妄想の対象になるのは…
たいていご本人を身近でお世話している人

介護者のケアも大切

→ ストレス発散・思いを共有する場

(家族・友人・家族の会・その他安心して話せる場)



本人に対して否定的な感情を持つ事は、

悪いことではありません。

本人の事を一生懸命やっているからこそ

つらく感じることがあるのです。

その思いを一人で抱えずに、

話せる人に打ち明けて下さい。



参考文献：

認知症の生活障害 ノバルティスファーマ株式会社

認知症 ひとりで悩まず 地域でともに エーザイ株式会社・ファイザー株式会社

認知症症状別対応ガイドブック

認知症の症状のポイントとケア ヤンセンファーマ株式会社・武田薬品工業株式会社

